

# 平成24年度第55回福島県中学校体育大会 ソフトテニス大会要項

- 1 主 催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 須賀川市教育委員会  
福島県中学校長会 財団法人福島県体育協会 福島県ソフトテニス連盟
- 2 後 援 須賀川市
- 3 主 管 県中地区中学校体育連盟
- 4 期 日 平成24年7月22日(日)～24日(火)  
22日(日) 監督会 14:30～ 福島空港公園テニスコート管理事務所  
開始式 15:30～ 福島空港公園テニスコート管理事務所  
23日(月) 競 技 (団体戦) 8:50～ 福島空港公園テニスコート(男子)  
須賀川市牡丹台庭球場(女子)  
24日(火) 競 技 (個人戦) 8:50～ 福島空港公園テニスコート(男子)  
須賀川市牡丹台庭球場(女子)
- 5 会 場 男子：福島空港公園テニスコート(須賀川市田中宇関林174-16)  
女子：須賀川市牡丹台庭球場(須賀川市牡丹台19)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、各地区予選会を通過した者とする。  
(2) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員とする。ただし、当該校以外の中学校の校長・教員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。  
(3) 個人戦の監督は2組以上出場する場合、出場組数まで監督をおくことができる。  
(4) 外部コーチについて  
① 外部コーチは、当該学校長の承認を受けた者とする。  
② 外部コーチは、「コーチ確認証」を申込時に大会事務局に提出する。  
③ 外部コーチについては、監督の代わりにベンチ入りすることを認める。ただし、引率教員は必ずそのベンチ近くに待機すること。また、外部コーチは引率教員のもとで行動するものであり、教育的な指導の範囲を超えた選手への指導をしてはならない。
- 7 参加人員 (1) 団体戦 男女各24校(各地区男女各4校)  
監督1名、登録選手6名以上8名以内(対戦の過半数を超える場合は可)とする。  
(2) 個人戦 男女各48組(各地区男女各8組)  
監督1名、選手2名とする。
- 8 競技規則 現行の日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」による。
- 9 競技方法 (1) 7回ゲームを原則とする。  
(2) 団体戦 6チーム(4ブロック)によるトーナメント方式を行い、その後、各ブロックの1位による決勝リーグ戦を行う。  
(3) 個人戦 トーナメント方式で行う。東北大会代表決定戦を行う。
- 10 使用球 公認球(白色)を使用する。なお、使用球については団体戦ケンコー、個人戦赤Mとする。
- 11 表 彰 団体戦・個人戦とも、男女とも1位～3位までに、賞状とメダルを授与する。
- 12 参加料 1名 1,000円とする。
- 13 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。  
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。  
(3) 県競技事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。

- 14 宿 泊
- (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、宿泊申込書を必ず開催地大会事務局指定の業者に提出する。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。）
  - (2) 大会役員は大会事務局、競技役員は配宿は、競技事務局で行う。
  - (3) 宿泊料金は、平成24年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。

- 15 そ の 他
- (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
  - (2) プログラムは有料とし、1冊500円で販売する。
  - (3) 参加記念章は、1個350円で販売する。
  - (4) 選手変更について
    - ① 団体戦で申込み後メンバーを変更し直す場合は、出場校の監督より各地区専門部委員長を通じて大会本部に届け出る。
    - ② 個人戦で1名が病気等で出場不可能になった場合は、メンバー変更を出場校の監督より各地区専門部委員長を通じて大会本部に届け出る。
  - (5) ベンチサイドは、組合せ番号・記号の早い方を空港コートでは北側とする。また、牡丹台では本部側とする。
  - (6) 服装について
    - ① 選手の服装は、上は襟つき半袖のスポーツシャツ、下は膝より上のテニスパンツ・スカートを着用すること。今年度限り、長袖の学校運動着、トレーナー、長袖のアンダーウェア（ハイネック可）、ウインドブレーカー、長ズボン等の着用を認める。（ただし、ゼッケンを背中に見える位置に付けること）
    - (注) 服装（用具を含めて）の色等は華美にならないようにする。スパッツ・タートルネックのアンダーウェアは着用を禁止する。競技中、シャツの裾を外へ出したり、袖をまくることをしない。
    - ② 学校名や校章などが記入されているウェアの使用は認めない。（ゼッケンやテープなどで隠すこと）
    - ③ 監督の服装は、スポーツウェアを着用すること。
    - ④ 選手・監督とも白を基調としたテニスシューズを着用すること。（白色が見えないものは不可）
  - (7) 背中に校名・名前が入った下記の3種類のうち、いずれかのゼッケンを着用する。白地とし、大きさはB5判横、文字は黒とする。同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一部も付け加える。

◇背中のゼッケン

県名 名前 校名	福島 佐藤学 信夫中	18cm	もしくは	県名・校名 姓・名前	福島 信夫 佐藤学
----------------	------------------	------	------	---------------	--------------

26cm

上部1 / 3 県名：校名  
下部2 / 3 姓・名前

もしくは

校名	信夫
姓	佐藤

- (8) 22日(日)は、9時30分から14時30分まで会場コートを各地区に練習用として割り当てるが、使用については各地区専門部委員長に一任する。  
個人戦の練習コートは当日の進行状況を見て場内放送で連絡する。使用の仕方等は各地区専門部委員長に一任する。
- (9) 東北大会への出場については、団体戦上位2校、個人戦上位6組が出場権を得る。
- (10) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。

- 16 連絡先
- |            |                         |
|------------|-------------------------|
| 県専門部委員長    | 小林慎司（白河二中：0248-23-3248） |
| 開催地区専門部委員長 | 高橋宏信（日和田中：024-958-5496） |